

## 4-3 事業運営

### ●利用規則

利用規則（長期利用制度、定期利用制度、滞在制作制度、自主管理組織）の整備状況をまとめたのが【表27】である。

長期利用制度を導入しているところは、練習場で16館（7.3%）、創作工房で20館（10.1%）、定期利用制度はそれぞれ22館（10.1%）、36館（18.2%）であるが、滞在制作制度は3館（1.4%）、6館（3.0%）とほとんど整備されていなかった。創作支援施設として練習場、創作工場の設置が急速にすすんでいるものの、利用制度の整備がともなっていない状況がうかがえる。また、自主管理組織をつくっているところは練習場9館、創作工房9館のみだった。

【表27】 利用規則の状況

	施設 総数	長期利用制度 導入施設数	定期利用制度 導入施設数	滞在制作制度 導入施設数	自主管理組織 施設数
練習場	219	16 (7.3)	22 (10.1)	3 (1.4)	9 (4.1)
創作工房	198	20 (10.1)	36 (18.2)	6 (3.0)	9 (4.6)

※（ ）内は施設総数に対する割合

### ●広報・宣伝

広報・宣伝として用いられている主な手段をまとめたのが【表28】である。集客施設ではないためホール施設や美術館に比べて積極的な広報・宣伝活動は行われておらず（P23、P37参照）、最も利用率の高い地方公共団体の広報誌でさえ練習場で26.9%、創作工房で47.0%の利用に止まっていた。

【表28】 広報・宣伝の手段

	施設 総数	地方公共団体の 広報誌	地方公共団体の ホームページ	館独自の 広報誌	館独自の ホームページ	マスコミへの 情報提供
練習場	219	59 (26.9)	24 (11.1)	24 (11.0)	19 (8.7)	28 (12.8)
創作工房	198	93 (47.0)	37 (18.7)	28 (14.1)	19 (9.6)	50 (25.3)

※（ ）内は施設総数に対する割合

### ●他施設との連携、施設のサポート組織（ボランティア、友の会）

他施設との連携、施設のサポート組織の状況をまとめたのが【表29】である。連携もサポート組織の組織化もほとんど行われておらず、創作工房で連携館が24館（12.1%）あるのが目を引くが、内容としては情報交換がほとんどだった。

【表29】連携実施館数とサポート組織を有する施設数

	施設 総数	他施設との 連携施設数	ボランティア 導入施設数	友の会 導入施設数
練習場	219	10 (4.6)	11 (5.0)	5 (2.3)
創作工房	198	24 (12.1)	10 (5.1)	6 (3.0)

※（ ）内は施設総数に対する割合